

2024-25 Vol. 50

The Rotary Club of Kawaguchi-North

# 川口北ロータリークラブ

RI テーマ 「THE MAGIC OF ROTARY」  
クラブテーマ

例会場 ベルヴィ武蔵野

例会日 木曜日 点鐘 12:30

事務所 川口市芝 2-4-25

Tel.048-423-0443 Fax.048-261-9756

E-Mail Kawaguchi-nrc@bloom.ocn.ne.jp

NO. 20

Regular meeting records

第 2252 回 6 月 26 日 (木) 7 月 3 日 発刊

## 第 2252 回 6 月 26 日 (木) ベルヴィ武蔵野

▶ 会長あいさつ

奥富 精一



みなさまこんにちは。今日は川口北ロータリークラブ第 2252 回例会に大変お忙しい中ご参加頂きましてありがとうございます。いよいよ、私が会長の任期では最終例会となりました。ここまで来れましたのも皆様のおかげでございます。心より感謝致します。

会長年度を振り返ってと言うお話は本日の卓話でお話させて頂きます。

昨日は川口市議会の 6 月定例会が閉会いたしました。閉会というのは議会に上程された議案が採決される日です。毎回の議会では殆どの議案は全員賛成なのですが、いくつかの議案で賛否が別れます。今回の議案でも、障害者施設である「わかゆり学園」の一部と鳩ヶ谷市時代からあった「きじばと」が廃止される議案があり、採決が別れました。障害者は通い慣れた施設や環境が変わると順応するのに大変な苦勞をしますので、廃止というのは大変困る事態です。それを廃止しようというのですから、議会では「かわいそう」「非人道的」などと議案に反対する会派が共産党・無所属議員の集まる会派青嵐会・立憲会派の新風会・維新でした。これに賛成するのは、私の所する自民党

と公明党です。採決は賛成 27 票・反対 11 票で施設が廃止される議案が通過しました。ここまでの情報ですと、みなさまはどのように感じられるでしょうか？福祉切り捨てと言う印象になるのではないかと思います。ここで 2 次情報を加えると、印象が変わります。現在、川口市が運営する障害者施設は「わかゆり学園」「きじばと」「夢工房」と言う施設があり、200 名近くの方が利用されています。これらの施設の家「きじばと」「夢工房」は社会福祉事業団と言う川口市の外郭団体が運営しています。川口市の障がい福祉事業所は当クラブでも寄付を行っている、見沼福祉会など約 76 事業所が民間で存在します。民間事業所が障害者施設の担い手として、充足してきています。また、川口市の福祉予算は全体で約 1 4 7 億円、そのうち、生活保護及び障害分野に係る義務的経費が約 1 1 9 億円で約 8 1 %を占めています。残り約 2 8 億円が川口市全体での福祉部の政策的予算となっております。そのうち、約 1 0 億円が社会福祉事業団に対する予算となっております。事業団職員は毎年昇給し、退職金もあります。ご存知のように、人口減少とインフレ下にある状況で川口市全体の障害者を現在の体制のまま、5 年後、10 年後に維持することは出来ません。ですので、事業団運営から民間事業所へ移行していくというのが今回の議案の趣旨です。メンバーの皆様如何でしたでしょうか？やはり、賛否は分かれると思います。このように、見方が異なる、問題を採決するのが議会の役割です。良いも悪いもありますが、社会や公共で人の生活が成り立っている以上は必要な仕組みです。

普段、お話することはありませんので、最後の会長あいさつということで話題にしてみました。

今日は、会長卓話です。皆様どうぞよろしく願いいたします。